

## 地域社会論

交通が繋がればみんなと繋がる！！

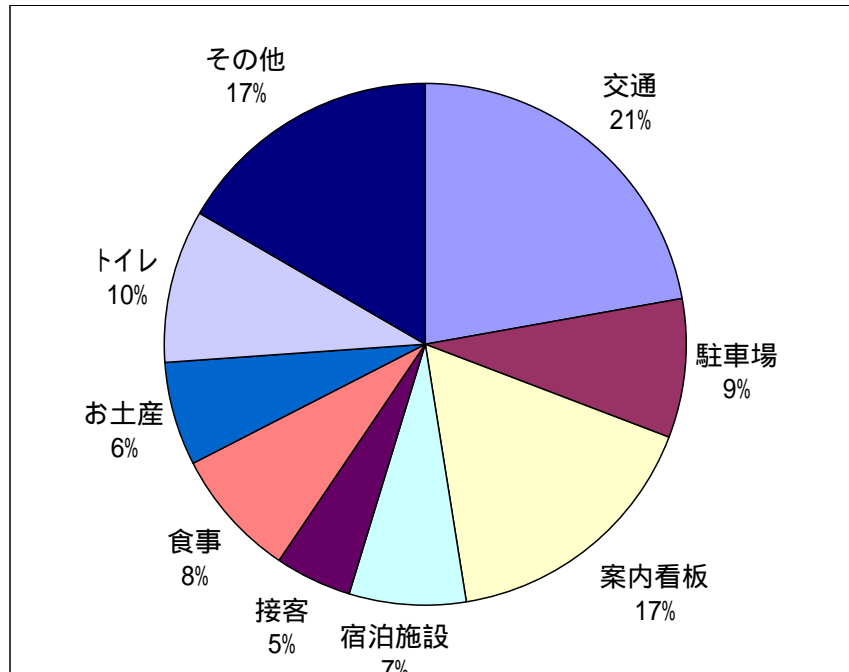
出口智美 平山あゆみ 古川ちひろ

# テンミリオン計画

- 交流人口一千万人を目標に交流人口の拡大を図る。
- 観光客体制の整備、観光資源の掘り起こし、観光拠点を結ぶ道路網の整備、二次アクセスなどの公共交通の利便性向上を図る。
- 市内関係機関との連携、グリーンエコツーリズム、環境/景観の保全に努め、本市の自然観光資源を生かして交流人口拡大を図る。

# 研究目的決定までの流れ

## 仙北市観光振興計画策定委員会のアンケート



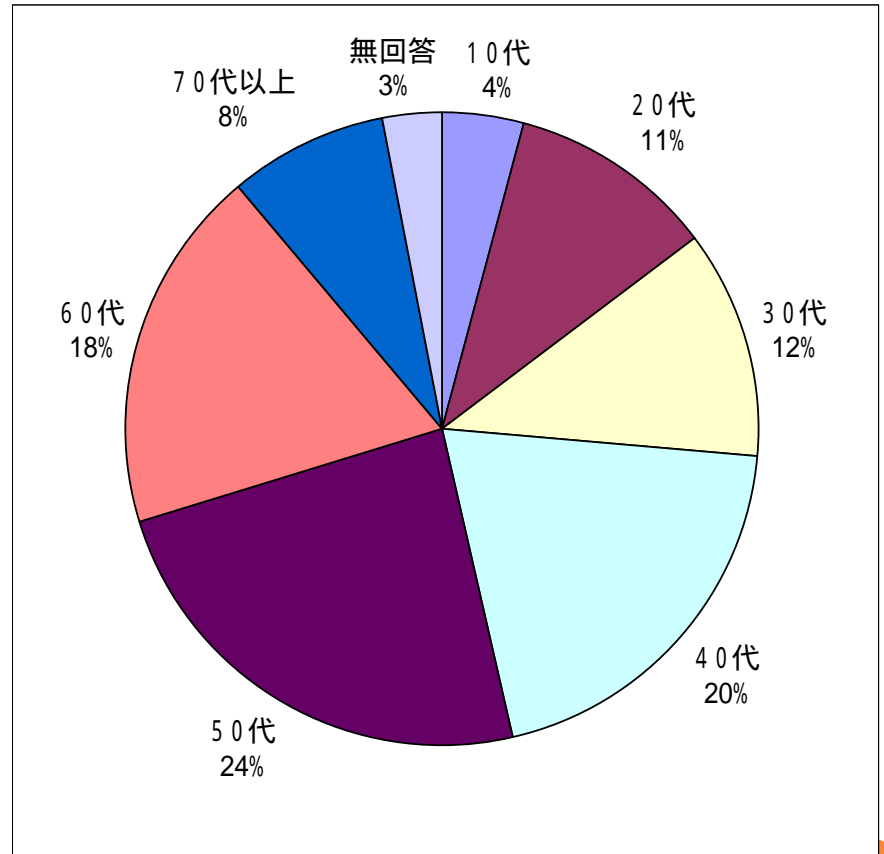
無回答は含まない

**交通**の改善が必要

# アンケート結果

## 年齢は？

	項目	回答数	構成
1	10代	14	4%
2	20代	37	11%
3	30代	41	12%
4	40代	69	20%
5	50代	83	24%
6	60代	64	18%
7	70代以上	28	8%
-	無回答	11	3%
	計	347	100%

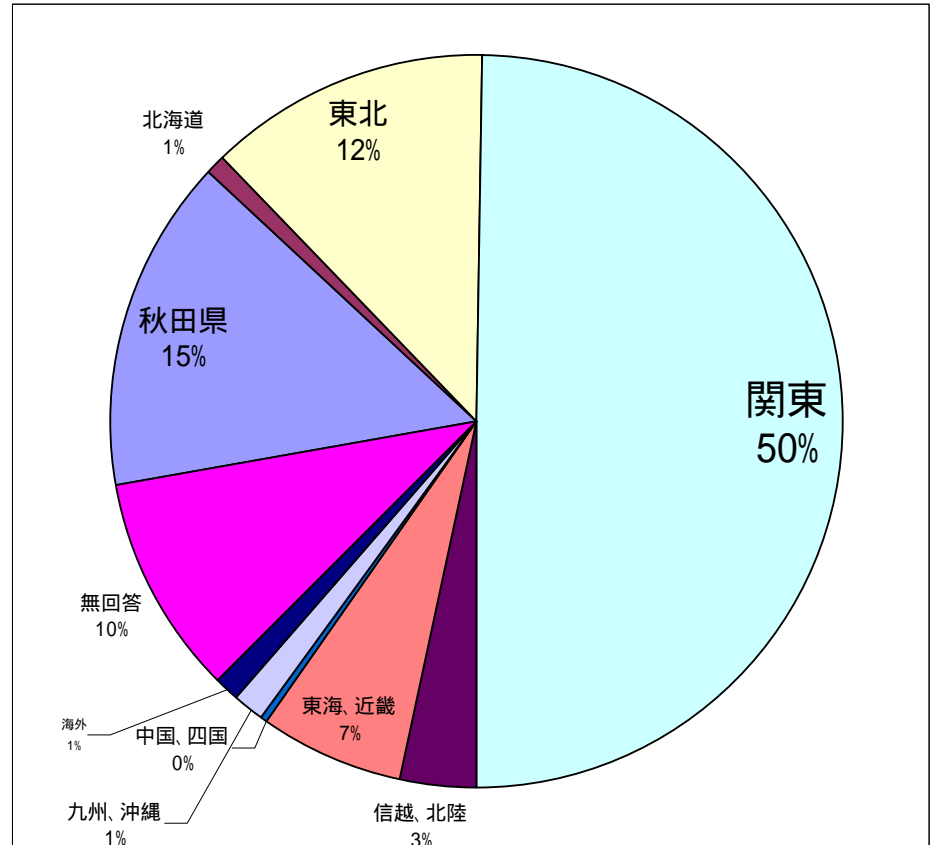


40代、50代、60代が全体の62%

# アンケート結果

## 住まいは？

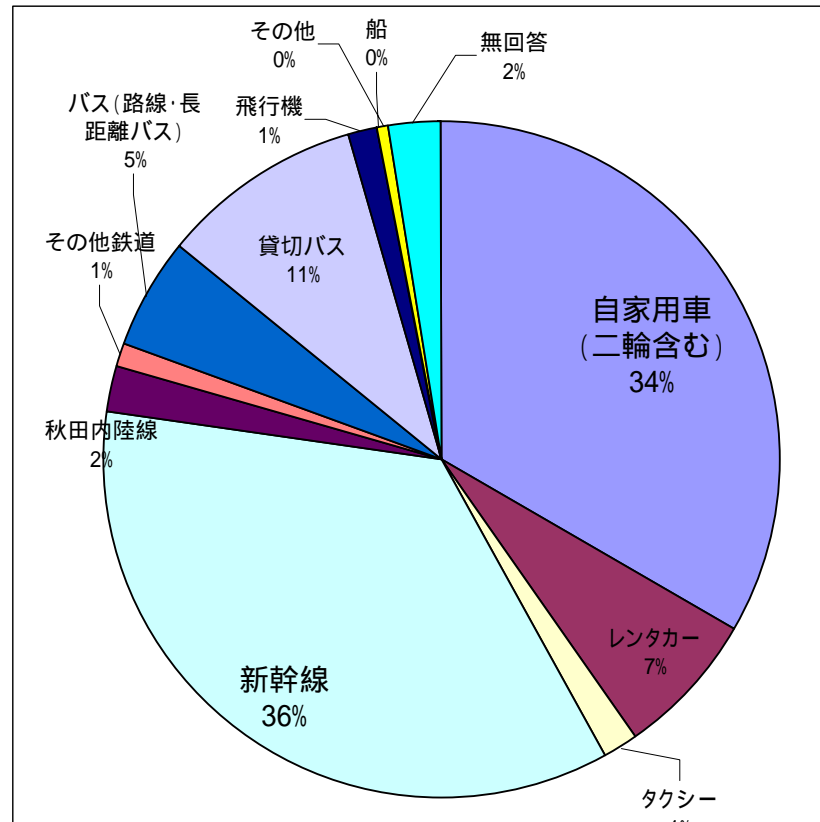
	項目	回答数	構成
1	秋田県	51	15%
2	北海道	3	1%
3	東北	43	12%
4	関東	173	50%
5	信越、北陸	11	3%
6	東海、近畿	23	7%
7	中国、四国	1	0%
8	九州、沖縄	4	1%
9	海外	4	1%
-	無回答	34	10%
	計	347	100%



# アンケート結果

## 交通手段は？

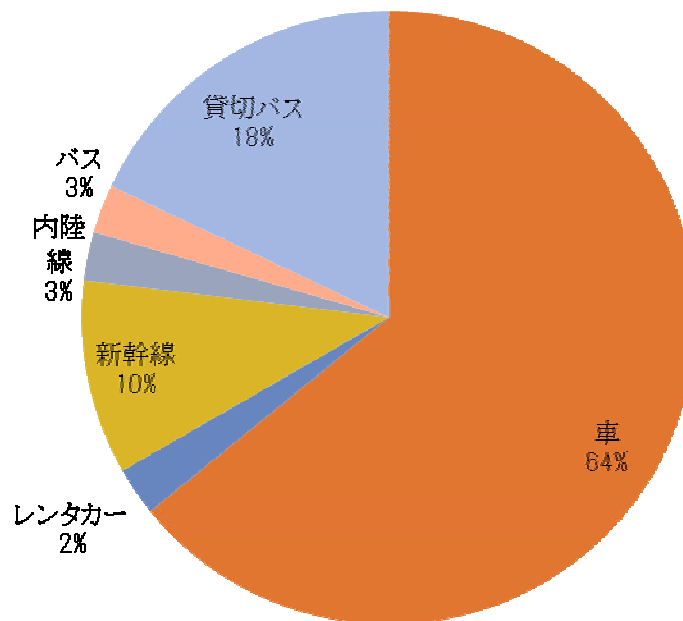
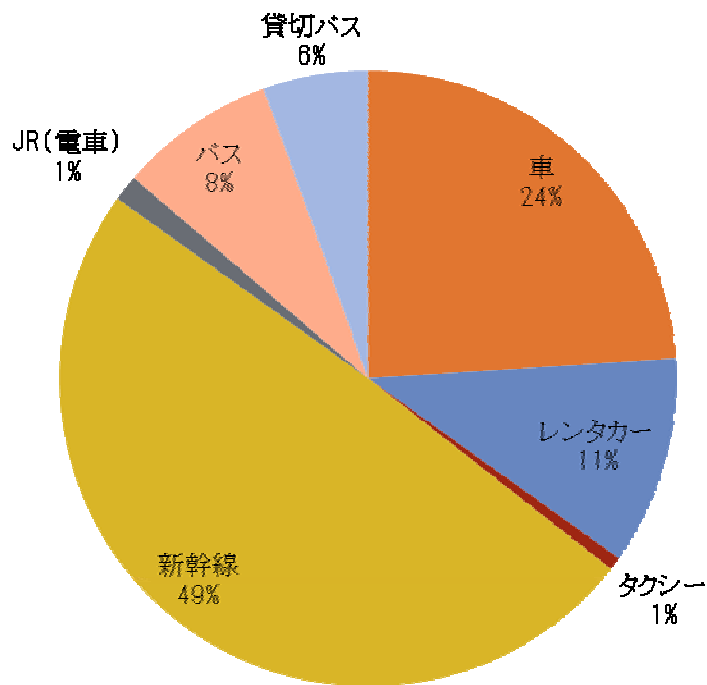
	項目	回答数	構成
1	自家用車（二輪含む）	135	33%
2	レンタカー	28	7%
3	タクシー	6	1%
4	新幹線	143	35%
5	秋田内陸線	9	2%
6	その他鉄道	4	1%
7	バス（路線・長距離バス）	22	5%
8	貸切バス	39	10%
9	飛行機	6	1%
1	船	0	0%
1	その他	2	0%
-	無回答	10	2%
	計	404	100%



# アンケート結果(クロス)

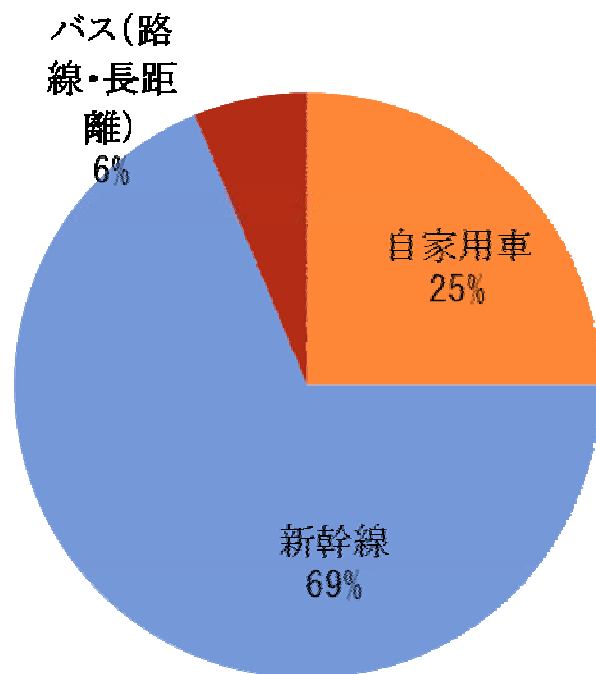
## 関東

## 東北(秋田を含めた)



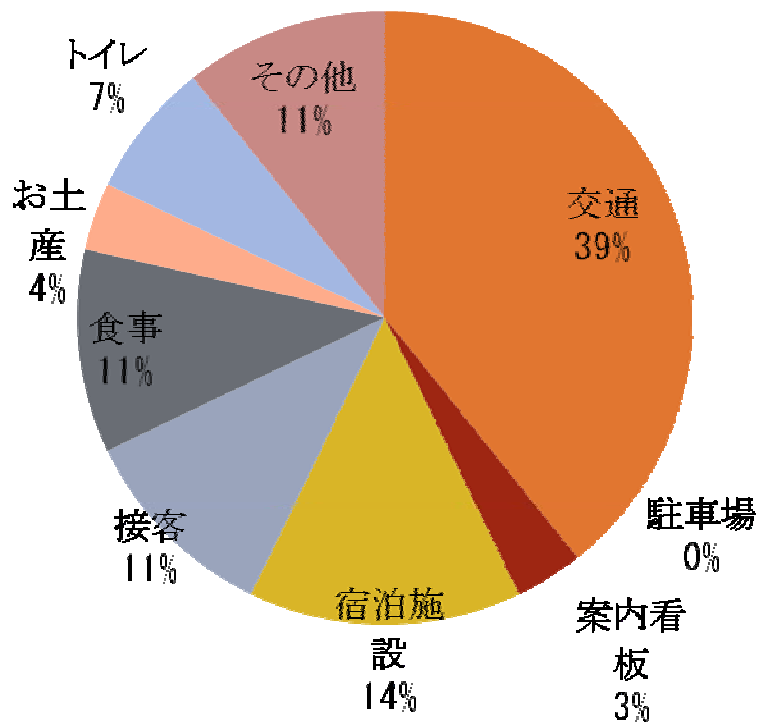
# アンケート結果（クロス）

## 交通手段×交通不満

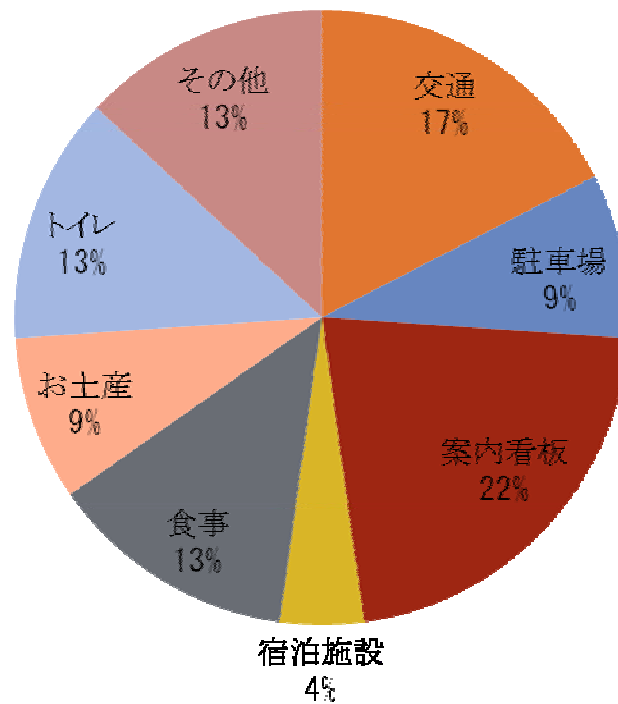


# アンケート結果（クロス）

## 新幹線



## 自家用車



# アンケート結果から

- 関東・東北から訪れる人が多い
- 交通手段は車・レンタカー・新幹線

二次アクセスの整備の必要性

田沢湖畔ではバス、遊覧船、レンタサイクル、車のいずれかを使用

田沢湖畔での状況は？

# 田沢湖畔での現地調査

## レンタサイクル店主の話

・客層は？

「関東圏の人や、家族づれが多い。」

・混む時期は？

「夏休みごろ。」

・困っていることは？

「サイクリングロードが一部しかなく、しかも 土砂  
崩れで壊れている。歩道がなく、危険。」

「名物や店を聞かれても答えられない。」

# 田沢湖畔での現地調査

## バス会社の受付の方の話

・客層は？

「遠方から来た人が多い。」

・困っていることは？

「天気、名物、店を聞かれてもわからない。」

・お客さんからの要望は？

「電車、バス、遊覧船の連結が上手くいかない。」

# 田沢湖畔での現地調査から

## 問題だと感じたこと

- サイクリングロードが一部しかないこと  
田沢湖畔での移動手段、範囲が限られる
- 電車・バス・遊覧船の連結が上手くいかないこと  
観光を楽しめない



本当に電車・バス・遊覧船などの連結が  
上手くいかないのか？

# 交通手段の種類

## 秋田方面から

秋田駅(新幹線)	田沢湖駅(バス)	田沢湖畔
秋田駅(新幹線)	角館駅(電車)	
	松葉駅(タクシー)	田沢湖畔

## 東京方面から

東京駅(新幹線)	田沢湖駅(バス)	田沢湖畔
----------	----------	------

## 青森方面から

青森駅(電車)	松葉駅(タクシー)	
---------	-----------	--

# 秋田駅(新幹線) 田沢湖駅(バス) 田沢湖畔

右は新幹線とバスとの乗り継ぎが30分以内に行える本数。  
( )内はさらに遊覧船との乗り継ぎが30分以内に行える本数。

## 秋田方面 田沢湖畔

- 午前(8:00 ~ 11:00)  
7本(2本)
- 昼(11:00 ~ 13:00)  
5本:うち田沢湖一周線1本(2本)
- 午後(13:00 ~ 18:00)  
11本:うち田沢湖一周線1本(3本)

## 田沢湖畔 秋田方面

- 午前(8:00 ~ 11:00)  
6本:うち田沢湖一周線1本(2本)
- 昼(11:00 ~ 13:00)  
4本:うち田沢湖一周線1本(2本)
- 午後(13:00 ~ 18:00)  
4本:うち田沢湖一周線1本(0本)



秋田駅(新幹線) 角館駅(電車)

松葉駅(タクシー) 田沢湖畔

秋田方面 田沢湖畔

- 午前(8:00 ~ 11:00)  
0本
- 昼(11:00 ~ 13:00)  
2本(2本)
- 午後(13:00 ~ 18:00)  
1本(1本)

田沢湖畔 秋田方面

- 午前(8:00 ~ 11:00)  
0本
- 昼(11:00 ~ 13:00)  
1本(0本)
- 午後(13:00 ~ 18:00)  
0本(0本)

右は新幹線とバスとの乗り継ぎが30分以内  
に行える本数。

( )内はさらに遊覧船との乗り継ぎが30分以内  
に行える本数。



# 東京駅(新幹線)

# 田沢湖駅(バス)

# 田沢湖畔

## 東京方面 田沢湖畔

- 午前(8:00 ~ 11:00)  
5本:うち田沢湖一周線1本(1本)
- 昼(11:00 ~ 13:00)  
3本(0本)
- 午後(13:00 ~ 18:00)  
10本:うち田沢湖一周線1本(3本)

## 田沢湖畔 東京方面

- 午前(8:00 ~ 11:00)  
7本(1本)
- 昼(11:00 ~ 13:00)  
2本:うち田沢湖一周線1本(0本)
- 午後(13:00 ~ 18:00)  
5本;うち田沢湖一周線2本(1本)

右は新幹線とバスとの乗り継ぎが30分以内に行える本数。  
( )内はさらに遊覧船との乗り継ぎが30分以内に行える本数。



# 青森駅(電車) 松葉駅(タクシー)

## 青森方面 田沢湖畔

- 午前(8:00 ~ 11:00)  
1本:大館1本
- 昼(11:00 ~ 13:00)  
1本:大館1本
- 午後(13:00 ~ 18:00)  
1本:青森1本

## 田沢湖畔 青森方面

- 午前(8:00 ~ 11:00)  
0本
- 昼(11:00 ~ 13:00)  
0本
- 午後(13:00 ~ 18:00)  
1本:青森1本

右は新幹線とバスとの乗り継ぎが30分以内に行える本数。  
( )内はさらに遊覧船との乗り継ぎが30分以内に行える本数。



# 問題点を整理すると...

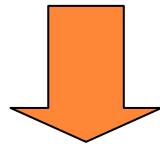
- 関東・東北から訪れる人が多い
- 交通手段は車・レンタカー・新幹線

## 二次アクセスの整備の必要性

- 乗り換えがスムーズにいく本数は一日に何本かあるがそれが知られていないのではないか

# 問題点を整理すると...

- サイクリングロードが一部しかないこと  
田沢湖畔での移動手段、範囲が限られる
- サイクリングをするのは、家族づれも多い。



- 家族づれが安心して、田沢湖を楽しめるようにする必要がある。

# 提言

- スムーズ乗換案内
- スムーズに新幹線、電車、バス、遊覧船に乗れるような乗り換え案内を駅、案内看板、HPなどで紹介



- 二次アクセスの問題解消

# 乗り換え案内の例

## 秋田方面から

### ○行き

7:58 新幹線が田沢湖駅着

8:20 バスが田沢湖駅発

8:31 バスが田沢湖畔着

9:00 遊覧船発

その他、22本

### ○帰り

14:31 バスが田沢湖畔発

14:42 バスが田沢湖駅着

14:56 新幹線が田沢湖駅発

その他、13本

# 乗り換え案内の例

## 東京方面から

### ○ 行き

10:34 新幹線が田沢湖駅着

10:50 バスが田沢湖駅発

11:02 バスが田沢湖畔着

その他、17本

### ○ 帰り

10:36 バスが田沢湖畔発

10:47 バスが田沢湖駅着

11:02 新幹線が田沢湖駅発

その他、13本

# 乗り換え案内の例

## 青森方面から

### ○ 行き

10:19 電車が鷹巣駅着

10:41 内陸線が鷹巣発

12:49 内陸線が松葉駅着

12:55 タクシーが松葉駅発

13:28 田沢湖が畔着

### ○ 帰り

17:08 タクシーが田沢湖発

18:00 タクシーが松葉駅着

18:29 内陸線が松葉駅発

20:25 内陸線が鷹巣着

20:43 電車が鷹巣発

その他、2本

# 提言

- ベロタクシー(自転車タクシー)の導入
- ベロタクシーとは？
- 1997年にドイツの首都ベルリンで『環境にやさしい新しい交通システムと、動く広告がひとつになった乗り物』として開発された自転車タクシー。



- バスや鉄道などを補完する交通手段
- 環境問題・高齢化社会問題・地域経済の活性化・雇用問題などの解決策のひとつ
- 車やバスでは体験できない街との一体感が感じられ、街の賑わいや情緒・空気・季節感などを堪能できる
- 細い路地での走行もできる
- 街中での動く広告メディア
- ドライバーは、20歳代の男女が大半

# ベロタクシー(自転車タクシー)の導入

- 駅に置く

  - 二次アクセスの問題解消

- 田沢湖周辺に置く

  - サイクリングロードが必要

  - ・ 田沢湖一周を片側一方通行にする

  - ・ 一方通行の期間は週末や夏休み期間中  
(通勤、通学の時間は除く)

- 宿泊施設との連携

  - 施設までの送迎



黄緑:サイクリング  
ロード  
ピンク:車道

# ベロタクシー(自転車タクシー)の導入

- 駅に置く

  - 二次アクセスの問題解消

- 田沢湖周辺に置く

  - サイクリングロードが必要

  - ・ 田沢湖一周を片側一方通行にする

  - ・ 一方通行の期間は週末や夏休み期間中  
(通勤、通学の時間は除く)

- 宿泊施設との連携

  - 施設までの送迎

# ベロタクシーのメリット

- 二次アクセスの問題解消
- サイクリングロードを確保することで家族づれが安心してサイクリングできる。
- エコの町としてアピールできる。
- ベロタクシーが田沢湖の名物となる。
- 広告を掲出ができる。  
    広告収入が入る。
- 若者の雇用確保。
- 地元の若者にドライバーとして観光案内してもらうことで地元へ愛着をもってもらい、  
    若者が地元に残る。

# 参照

- 仙北市観光振興計画策定委員会のアンケート
- 仙北市役所ホームページ  
<http://www.city.semboku.akita.jp/>
- 秋田内陸縦貫鉄道株式会社  
<http://www.akita-nairiku.com/>
- 羽後交通株式会社  
<http://www.ugokotsu.co.jp/>
- JR東日本旅客鉄道株式会社  
<http://www.jreast.co.jp/>
- VELOTAXI  
<http://www.velotaxi.jp/index.html>